

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	垂井町立東小学校		
実施期間	平成26年11月4日(火)・9日(日)		
実施概要	① フリー参観 ② 福祉講演会 ③ 地区文化祭		
実施内容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 その他		
来校者数	保護者	約400人	計 約600人
	地域関係者	約200人	
実施状況	<フリー参観> 朝活動から5時間目の終了までのすべてを公開した。保護者は、それぞれの都合に合わせて来校し、児童の様子を参観することができ、好評であった。 <福祉講演会> PTA母親委員会主催で、横幕真紀先生を講師に迎え、「ずっとそばにいるよ 天使になった航平」と題し、全校児童、保護者が講演を聴いた。「命の大切さを感じた。たった一つの命を大切にしたい。」等と児童が感想を述べた。 <地区文化祭参加> 地区文化祭に協賛して、書写・絵画・版画・工作・家庭科作品を展示し、保護者や地域の方々に見ていただいた。6年生が学校支援ボランティアの指導を受けながら世話をした大輪の菊も、体育館ステージ周りを飾った。		
成果及び課題	<成果> 1 終日公開のフリー参観には、多くの保護者の参加が得られ、学校を自由に観ていただく機会となった。 2 お子さんを病気で亡くされた方を講師に「福祉講演会」を行ったことにより、命の尊さ、重さを実感し、毎日を大切に生きていこうとする気持ち高めることができた。また、「ありがとう」という言葉の大切さを広めるとにつながった。 3 自分の作品を全校児童や保護者、地域の方々に見てもらえる機会を積極的にとらえ、児童は意欲的に作品づくりに取り組み、作品の完成度をより高めることができた。また、楽しみながら作品を鑑賞する姿が多く見られた。 <課題> 1 フリー参観に、算数の習熟度別少人数指導、地域素材や地域講師を活用した授業を積極的に位置付け、学校経営の重点を積極的に公開する場とする。		